

社会のメ

普通選挙法制定から100年！

選挙のいまを知ろう

1925年3月に普通選挙法が制定されてから、今年で100周年になります。1925年当時、納める税金の額にかかわらず、満25才以上の男子に選挙権があたえられました。

選挙は、国民の意見を政治に反映する大切な機会ですが、100周年をむかえた現在、国民の関心は高いとはいえません。より多くの国民が政治に参加できるための取り組みについて、見てみましょう。

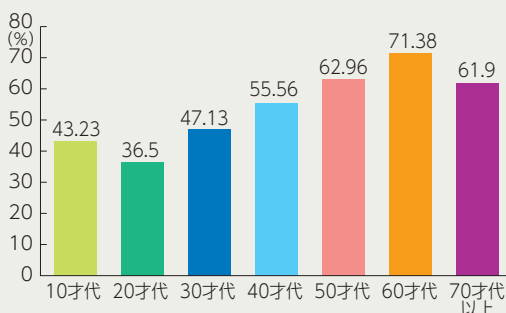
選挙のこれまでをふり返ると…

◆投票率の変化（一部）

1928年	80%
1946年	72%
1967年	74%
1983年	68%
1996年	60%
2012年	59%
2021年	56%
2024年	54%

投票率は、年々低くなる傾向にあります。

2021年衆議院議員総選挙での年代別の投票率



ある世代の投票率が下がると、その世代の意見が政治に反映されにくくなります。日本では、とくに若い世代の投票率が低くなっています。

ニュースから考えてみよう

- ・普通選挙法が定められた当時から、選挙のようすには、どんな変化が見られるだろう。
- ・投票率を上げることが大切なのはなぜだろう。新しい選挙の方法もあわせて考えてみよう。



▲初めての普通選挙のようす（1928年）

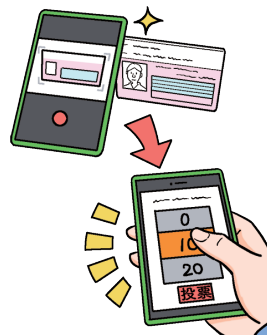
投票率は約80%でした。（※このときは満25歳以上の男子のみ。）女性が選挙権を得たのは、1945年です。



投票方法の工夫

茨城県つくば市では、市長の退職金の金額を決めるために、インターネット上で模擬投票を行いました。

スマートフォンのアプリから投票でき、マイナンバーカードで本人確認をします。



メを育てよう

①普通選挙法が制定された当時とくらべて、2024年衆議院議員総選挙の投票率はどうなっていますか。

・投票率は（ ）いる。

②若い世代の投票率が下がると、どのようなことが起こりますか。

・若い世代の（ ）が、政治に反映されにくくなる。

③インターネットを使って選挙に投票できるようになると、どのような変化が起こると考えられますか。

・投票所までの移動が難しい（ ）や、足の不自由な人も選挙に参加しやすくなる。

・投票所に行く時間がない人や、（ ）の投票率を上げることができる。

考えよう 投票率を上げる取り組みについて、ほかにも考えてみよう！

インターネット投票のメリット



移動が難しい高齢者も、選挙に参加しやすくなる。

若者が気軽に投票できるようになる。



投票する時間のない忙しい人でも、投票しやすくなる。

インターネットを使った投票には、このような便利な面があり、今後の普及が期待されています。いっぽうで、スマートフォンなどの操作に慣れていない高齢者は操作に手間取ったり、通信状況が悪いとうまく投票できないなど、多くの課題もあります。

社会のメ

普通選挙法制定から100年！

選挙のいまを知ろう

1925年3月に普通選挙法が制定されてから、今年で100周年になります。1925年当時、納める税金の額にかかわらず、満25才以上の男子に選挙権があたえられました。

選挙は、国民の意見を政治に反映する大切な機会ですが、100周年をむかえた現在、国民の関心は高いとはいえません。より多くの国民が政治に参加できるための取り組みについて、見てみましょう。

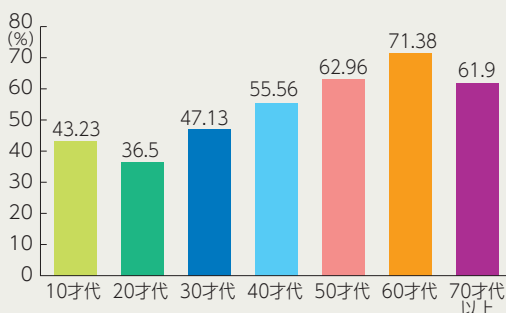
選挙のこれまでをふり返ると…

◆投票率の変化（一部）

1928年	80%
1946年	72%
1967年	74%
1983年	68%
1996年	60%
2012年	59%
2021年	56%
2024年	54%

投票率は、年々低くなる傾向にあります。

2021年衆議院議員総選挙での年代別の投票率



ある世代の投票率が下がると、その世代の意見が政治に反映されにくくなります。日本では、とくに若い世代の投票率が低くなっています。

ニュースから考えてみよう

- ・普通選挙法が定められた当時から、選挙のようすには、どんな変化が見られるだろう。
- ・投票率を上げることが大切なのはなぜだろう。新しい選挙の方法もあわせて考えてみよう。



▲初めての普通選挙のようす（1928年）

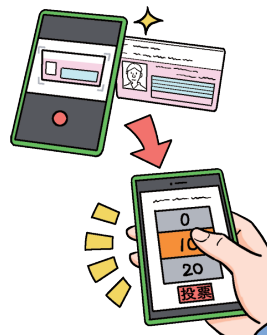
投票率は約80%でした。（※このときは満25歳以上の男子のみ。）女性が選挙権を得たのは、1945年です。



投票方法の工夫

茨城県つくば市では、市長の退職金の金額を決めるために、インターネット上で模擬投票を行いました。

スマートフォンのアプリから投票でき、マイナンバーカードで本人確認をします。



メを育てよう

①普通選挙法が制定された当時とくらべて、2024年衆議院議員総選挙の投票率はどうなっていますか。

・投票率は（ 下がって ）いる。

②若い世代の投票率が下がると、どのようなことが起こりますか。

・若い世代の（ 意見 ）が、政治に反映されにくくなる。

③インターネットを使って選挙に投票できるようになると、どのような変化が起こると考えられますか。

・投票所までの移動が難しい（ 高齢者 ）や、足の不自由な人も選挙に参加しやすくなる。

・投票所に行く時間がない人や、（ 若者 ）の投票率を上げることができる。

考えよう 投票率を上げる取り組みについて、ほかにも考えてみよう！

インターネット投票のメリット



移動が難しい高齢者も、選挙に参加しやすくなる。

若者が気軽に投票できるようになる。



投票する時間のない忙しい人でも、投票しやすくなる。

インターネットを使った投票には、このような便利な面があり、今後の普及が期待されています。いっぽうで、スマートフォンなどの操作に慣れていない高齢者は操作に手間取ったり、通信状況が悪いとうまく投票できないなど、多くの課題もあります。